

法人理念:医療法人桃花会は、最良の医療サービスを通じて地域の皆様の健康な暮らしを保証するために活動します。

健康経営 チャレンジマップ2026

健康経営スローガン 「良い仕事には健康があってこそ」											
解決したい課題	生活習慣病などの疾病の高リスク者に対する重症化予防				性別特有の疾病予防、 症状の軽減	業務パフォーマンスの 低下予防	安心して働きやすい職場環境づくり				ヘルスリテラシーの 向上
取り組む 項目	☐ 有所見者割合の減少	☐ BMIの適正化	☐ 運動習慣の促進	☐ 喫煙率の低下	☐ 性別特有の疾病に関する検査項目の導入と費用補助 ☐ 研修実施	☐ 事故発生予防(肩こり、腰痛などの筋骨格系の症状改善) ☐ 肩こり、腰痛、睡眠不足などによる生産性低下予防	☐ メンタルヘルス不調の予防、不調者への支援	☐ 医療関連性感染の防止	☐ 長時間労働の減少、時間単位の有給取得 ☐ 労働災害発生の減少 ☐ 65歳以上の職員の健康課題に対する支援	☐ 育児、介護、治療と仕事の両立支援	☐ 職員、管理者への定期的な研修 ☐ 健康情報の発信 ☐ 自身の健康をデザインする力を養う
目標	1 職員の健康問題を支援する体制づくり 2「要治療者」の受診率100%を目指す	☐ BMI25以上の職員はBMI25未満を目指す	☐ 運動の習慣化、意識を定着	☐ 前年度より喫煙率を下げる	☐ 受診率の向上 ☐ 性別特有の症状に関する理解を深める	☐ 肩こり、腰痛などによる生産性低下、欠勤を防ぐ ☐ 良質な睡眠の確保	☐ メンタルヘルス不調による生産性低下、欠勤を防ぐ ☐ 高ストレス者割合減少 ☐ 集団分析結果の総合健康リスク改善	☐ 十分な免疫を持ち、発症を予防する	☐ 前年度より長時間労働を減らす ☐ 有給取得率の増加 ☐ 前年度より労働災害発生数を減らす ☐ 65歳以上の職員の健康づくり支援	☐ 育児、介護、治療と仕事を両立できる環境整備・支援	☐ ヘルスリテラシーを高め自身や部下の健康管理を行う ☐ 健康活動の見える化による職員の健康意識の向上
取り組み	1 ☐ 定期職員健診実施 ビロリ菌検査実施 ☐ 歯科健診実施 ☐ 有所見者に対し医師・保健師による面談を実施 ☐ 特定保健指導実施率向上 ☐ 慢性疾患診療費補助制度 2 ☐ 受診勧奨	☐ 健康プログラムを用いて管理栄養士、健康運動指導士が支援 ☐ 健康プログラム参加者に体力測定の実施(64歳まで)	☐ 運動を意識させるための環境づくり(階段、廊下) ☐ 歩行速度測定実施 ☐ 65歳以上の職員を対象としたココモ度テスト実施 ☐ アプリ(あるくと)を用いて運動促進 ☐ ウオーキングイベントに参加 ☐ 桃の里マラソン大会参加費全額補助	☐ 敷地内禁煙 ☐ 雇入れ健診、定期職員健診にて把握した喫煙者に禁煙外来を案内 ☐ 禁煙外来費用補助 ☐ 希望者に肺機能検査を実施	☐ 定期健診に含めて検査を実施(検査費用は全額補助) ・卵巣がん検査 ・前立せんがん検査 ・50歳以上の女性職員に骨粗鬆症検査 ☐ 骨粗鬆症予備軍に運動、栄養指導 ☐ 女性職員に乳がん・子宮頸がん検診を推奨 ・乳がん検診は検診車により実施 ☐ 子宮けいがん検診は他院受診での検査費用を全額補助 ☐ 月経困難症への理解と職場の対応(生理休暇) ☐ 女性特有の健康課題に関する研修(全職員)	☐ 毎朝の健康体操の実施 ☐ 肩こり・腰痛の自覚症状を調査。健康プログラムを用いて管理栄養士、健康運動指導士が支援 ☐ 日本理学療法士協会「職場における腰痛予防宣言」事業に参加 ☐ 睡眠時無呼吸症候群のスクリーニングを実施し、疑いのある場合は検査を推奨 ☐ プレゼンティーイズム・アブセンティーズムの調査を実施	☐ ストレスチェック実施し管理者に集団分析結果を提供、職場環境改善を実施 ☐ 相談窓口を設置(医師による面接) ☐ 厚生労働省「こころの耳」の無料相談窓口やセルフケアの紹介 ☐ メンタルヘルスの保持・増進をテーマとした研修の実施(全職員・管理職) ☐ 動画で学ぶハラスメントを院内掲示板上に掲載	☐ インフルエンザワクチン接種の推奨 ☐ B型肝炎ウイルスワクチン接種対象者にワクチン接種実施 ☐ 雇入れ健診にて麻疹、風疹、水痘、ムンプスの抗体検査を実施。抗体が少ない職員にワクチン接種を推奨	☐ 長時間労働をさせない管理体制 ☐ 労災発生状況の把握 ☐ 職場巡視 ☐ 4S活動の推進 ☐ 65歳以上の職員を対象としたココモ度テスト実施	☐ 相談窓口の設置 ☐ 育児休業 男性取得率50%以上 女性取得率80%以上 ☐ 病児保育寮半額補助 ☐ 短時間社員制度を院内掲示板上に掲載 ☐ 各休業制度のリーフレットや動画を院内掲示板上に掲載 ☐ 両立支援コーディネーターの配置 ☐ 復職に向けた支援体制・計画の整備(産業医の意見聴取等) ☐ 慢性疾患診療費補助制度(再掲) ☐ 仕事と介護の両立支援研修(全職員・管理職)	☐ 定期職員研修(全職員・管理者対象) ☐ 女性特有の健康課題に関する研修(全職員) ☐ 健康情報の発信 ・かわら版に健康コラムを掲載(月1回) ・院内掲示板上に協会けんぽ「健康マガジン」を掲載(月1回) ☐ 健康手帳の配布 ☐ マンダラチャートを用いて自身の健康課題に主体的に取り組む
評価	要治療者の再受診率 要治療者割合	適正体重の割合	運動習慣のある割合	喫煙率	検査の受診率 受講率・アンケート結果	プレゼンティーイズム アブセンティーイズム 睡眠で休養が充分取れている割合	プレゼンティーイズム、 高ストレス者割合 メンタルヘルスによる 休職、退職数 集団分析結果の総合健康リスク	アブセンティーズム	プレゼンティーイズム 労働災害発生数 ココモ度割合	退職者数 育休取得率	受講率 アンケート結果 マンダラチャート達成率